

# 平成28年度学術講演会 「四国における地域防災力の向上」

- 開催日時：平成28年11月14日（月）
- 開催場所：サンポート高松合同庁舎低層棟2階 アイホール（高松市サンポート3-33）
- 参加者：83名
- CPD：1単位

講演テーマ：「四国における地域防災力の向上について」

講師：香川大学危機管理先端教育研究センター 白木 渡センター長

## 【講演内容】

近い将来の発生が懸念されている南海トラフ巨大地震が起こると、個々の組織に止まらず広域的な災害が発生し、地域が機能不全に陥る恐れがあります。

そこで、今回の学術講演会では、昭和南海地震（1946年12月21日）発生から70年目の節目となる本年、東日本大震災や今年発生した熊本地震を踏まえ、四国の地理的特性を考慮した地震・津波対策の重要性について、信頼性工学、構造工学、耐震工学、危機管理学など幅広い分野にご精通されている、香川大学危機管理先端教育研究センター白木センター長より、予想されるインフラ被害、減災に向けたハード・ソフト面での取り組みや今後の課題など、四国における地域防災力の向上をテーマにご講演いただきました。



司会：新名副幹事長



講演中の白木講師



学術講演会受付



学術講演会の開催状況



学術講演会場に設置した支部の幟